令和６年度　揖斐川町役場の温室効果ガス(二酸化炭素)排出量算定結果

揖斐川町役場における令和６年度の温室効果ガス排出量

６，５１９t-CO_2

基準年度２年度と比較して温室効果ガス排出量、１２４．５トン、１．９％の削減となりました。

温室効果ガス排出量

排出源		活動量		二酸化炭素			
		使用量	単位	排出係数 (kg-C02/単位)	排出量(t)		
					６年度	基準(２)年度	増　減
燃料使用量	ガソリン	111,861	L	2.322	259.7	243.5	16.2
	軽油	90,720	L	2.585	234.5	158.2	76.3
	灯油	353,826	L	2.489	880.7	849.0	31.7
	Ａ重油	61,200	L	2.710	165.9	190.4	△24.5
	ﾌﾟﾛﾊﾟﾝｶﾞｽ	86,411	Kg	2.999	259.2	275.4	△16.2
	炭	0	Kg	2.328	0	0.0	0.0
電気使用量		11,208,087	KWh	0.421	4,718.6	4,926.6	△208.7
温室効果ガスの総排出量					**6,518.6**	**6,643.1**	**△124.5**

排出源		二酸化炭素排出量	
		６年度(t)	割合（%）
燃料使用量	ガソリン	259.7	4.0
	軽油	234.5	3.6
	灯油	880.7	13.5
	Ａ重油	165.9	2.5
	ﾌﾟﾛﾊﾟﾝｶﾞｽ	259.2	4.0
	炭	0.0	0.0
電気使用量		4,718.6	72.4
温室効果ガスの総排出量		6,518.6	100.0

温室効果ガスの発生源としては、電気が 72.4%を占めています。

本町の事務・事業における温室効果ガス排出量の、部門別の内訳は、以下に示すとおりです。

部門別温室効果ガス排出量

項目	年度	使用量							排出量	増減
		ガソリン（L）	軽油（L）	灯油（L）	A重油（L）	ﾌﾟﾛﾊﾟﾝｶﾞｽ（Kg）	炭（Kg）	電気（KWh）	（t-CO２）	（t-CO２）
庁舎等	6	22,084	650	23,105	4,000	17,749	0	868,277	540.1	△75.6
	2	29,174	1,392	23,631	10,000	18,093	0	937,728	615.7	
交通機関	6	48,173	67,271	0	0	0	0	0	285.8	71.9
	2	53,481	34,720	0	0	0	0	0	213.9	
農林観光施設	6	20,391	1,738	268,371	0	32,457	0	2,019,809	1,667.5	77.9
	2	5,113	681	280,815	0	23,818	0	1,869,130	1,589.6	
廃棄物処理施設等	6	59	3,745	0	0	0	0	7,422	12.9	△6.6
	2	0	4,165	1,182	0	0	0	13,413	19.5	
福祉施設	6	12,255	10,283	14,341	54,000	17,657	0	996,827	709.7	△17.3
	2	11,121	13,227	12,298	54,000	23,852	0	970,982	727.0	
医療施設	6	6,729	0	9,026	3,200	12,982	0	379,167	245.3	23.5
	2	4,056	0	10,261	6,250	15,394	0	287,178	221.8	
上下水道施設	6	40	156	0	0	0	0	4,085,836	1,720.6	△271.6
	2	0	0	0	0	0	0	4,622,206	1,992.2	
教育機関	6	1,333	6,859	4,936	0	5,372	0	2,098,771	932.8	24.7
	2	1,503	6,960	5,883	0	5,910	0	1,982,082	908.1	
社会教育施設	6	797	18	34,047	0	224	0	751,978	403.9	48.6
	2	407	70	7,044	0	4,757	0	747,860	355.3	
合計	6	111,861	90,720	353,826	61,200	86,441	0	11,208,087	6,518.6	△124.5
	2	104,855	61,215	341,114	70,250	91,824	0	11,430,579	6,643.1	

※交通機関、農林観光施設、医療施設、社会教育施設の利用頻度の増加により、軽油（ふれあいバス）、ガソリン（貝月リゾート、いびがわ診療所使用分）灯油（長者の里等使用分）、ＬＰＧ（貝月リゾート等使用分）、電気（いびがわ診療所使用分）の使用量が増加した。